



説明1 体育・スポーツをめぐる諸課題について

令和6年5月14日
於 福岡県立スポーツ科学情報センター

福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

【体育・スポーツの課題】

- ① 体力低下
- ② 体育授業の充実
- ③ 体育・スポーツ活動中の事故

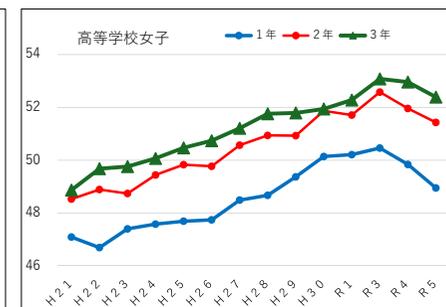
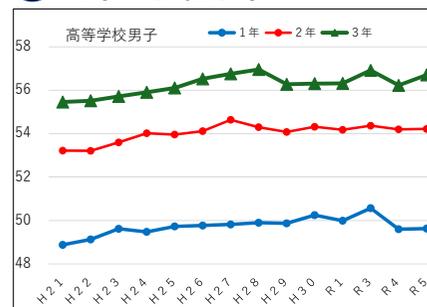
説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

【体育・スポーツの課題】

- ① 体力低下
- ② 体育授業の充実
- ③ 体育・スポーツ活動中の事故

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

① 体力低下



「福岡県児童生徒体力・運動能力調査(福岡県)」より

【体力合計点平均値】

高校	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
5年度県	49.63	48.95	54.22	51.43	56.71	52.39
4年度全国	49.32	49.97	53.76	53.06	56.51	53.21

「福岡県児童生徒体力・運動能力調査(福岡県)」及び「体力・運動能力調査(スポーツ庁)」より

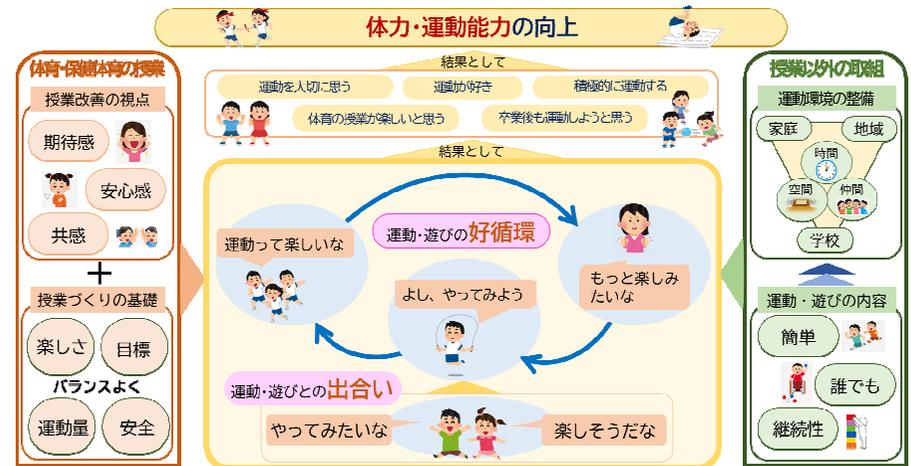
① 体力低下

体力は、人間のあらゆる活動の源

健康な生活を営む上でも、物事に取り組む**意欲や気力**といった精神面の充実にも深く関わっている。

「高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編」より

① 体力低下



① 体力低下

生徒の体力向上 ➡ 保健体育科

1校1取組運動を位置付けた体力向上プラン

- ▲ 運動・スポーツに苦手意識のある生徒
- ▲ 普段、あまり運動・スポーツをしない生徒



体を動かす「楽しさ・喜び・爽快感」

① 体力低下

【現状把握】

- ① 生徒の体力の現状は？
- ② 運動・スポーツの実施状況は？
- ③ 運動・スポーツに対する意識は？



体力調査結果

① 体力低下

【手だて】

普段の保健体育の授業



● 定期的なイベントの実施

- ・チャレンジウォーキング月間
- ・ニュースポーツ大会

● 気軽に運動に取り組める環境づくり

- ・体育館や空き教室等の開放 ※「放課後ヨガ教室」など

3間づくり
「時間・空間・仲間」

「福岡県児童生徒体力・運動能力調査報告書」より

運動に**苦手意識**のある生徒が、
気軽に取り組める工夫を！

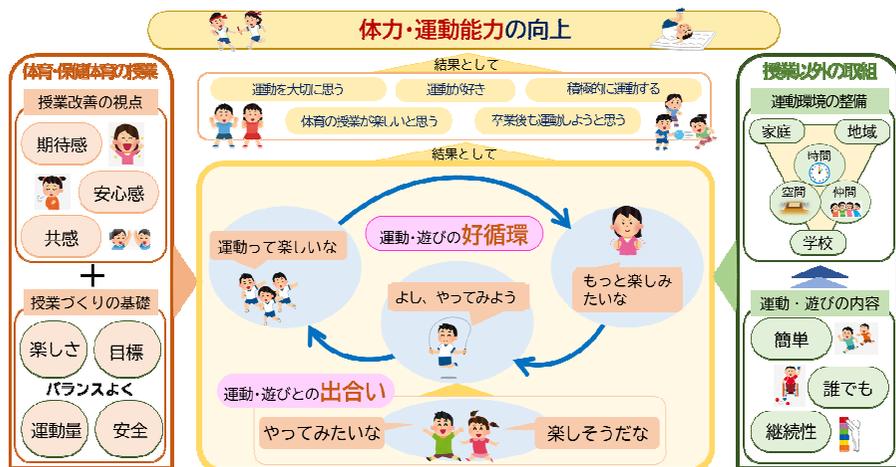
【体育・スポーツの課題】

① 体力低下

② 体育授業の充実

③ 体育・スポーツ
活動中の事故

① 体力低下



② 体育授業の充実

授業改善の視点は…

	期待感	「ワクワクする」という思いをふくらませ、運動を楽しむことができるように
	安心感	「怖い」「痛い」等の心理的・身体的不安を取り除き、温かい雰囲気の中で運動に没頭することができるように
	共感	仲間とともに運動する喜びを味わいながら、協働して運動に挑戦することができるように

授業づくりの基礎は…

楽しさ	バランスよく	目標
全ての子供が「楽しさ」を実感している授業		全ての子供が「目標」を自分で決めている授業
運動量		安全
全ての子供が進んで体を動かす「運動量」のある授業		全ての子供の「安全」が保障されている授業

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

② 体育授業の充実

期待感

手立て例③ C 陸上競技 I 走り幅跳び

自己の走力による目標記録と実際記録との差異で競い合う事例

事例の概要

- > 50m走の記録から自己の目標記録を算出する。
- > 試しの測定記録と目標記録の差異の合計がチーム間で同じになるように、4~5人のチームを構成する。
- > 実際の記録と目標記録の差異の合計をチームの得点として、チーム戦を行う。

事例のポイント

- > 自己の走力に応じた目標記録との差異で競うことで、だれでも対等に競い合うことができる。
- > 個人種目を集団化して得点を競い合うことができる。

★目標記録の算出方法 (X=50m走の記録)

学年	男子	女子
中学1年	934.5-70.4 X(cm)	868.8-64.3 X(cm)
中学2年	1019.4-80.7 X	912.3-69.5 X
中学3年	1064.5-86.5 X	864.4-63.8 X

中学体育実技 学研 2021 p76参照

例) Aさん(中学2年男子)の場合

目標記録 $1019.4 - 80.7 \times 7.2 = 438\text{cm}$

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	合計
目標記録	438	423	282	310	
実際記録	430	443	789	797	
差異	-8	+20	+7	-13	+6

チームの得点

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

② 体育授業の充実

共感

手立て例② C 陸上競技 A 短距離走・リレー

同じ目標に向かって兄弟チームで支え合う事例

事例の概要

- > 男女2人によるペアリレーを行う。
- > ペアリレーでの利得タイムで競い合う。
- > 兄弟チーム内でアドバイスをし合う。
- > 兄弟チームで記録測定やスターター等の役割を分担してサポートする。

事例のポイント

- > 兄弟チームとして活動することで、教え合いやサポート体制をしっかりと取ることができる。
- > 兄弟チームが1つのチームとなり、4×50mのリレーに発展できる。

【ペアリレー】



利得タイムの出し方

Aさん	7.2秒
Bさん	8.7秒
ペア合計	15.9秒
ペアリレー	15.5秒
利得タイム	0.4秒



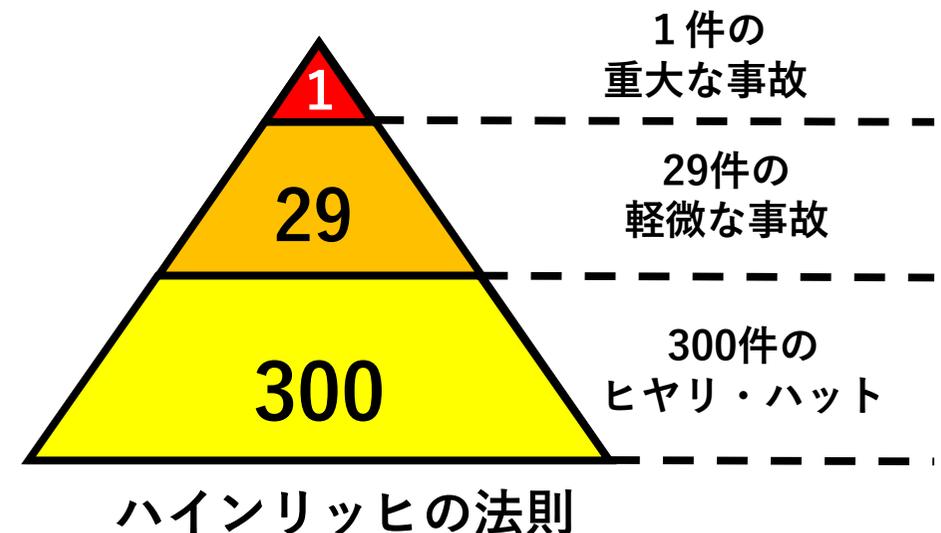
説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

【体育・スポーツの課題】

- ① 体力低下
- ② 体育授業の充実
- ③ 体育・スポーツ活動中の事故

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故



説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

県立学校における10日以上欠席を要した事故件数

令和5年度 **7件**

○発生場面

部活動中	体育授業中
5件	2件

○発生時期

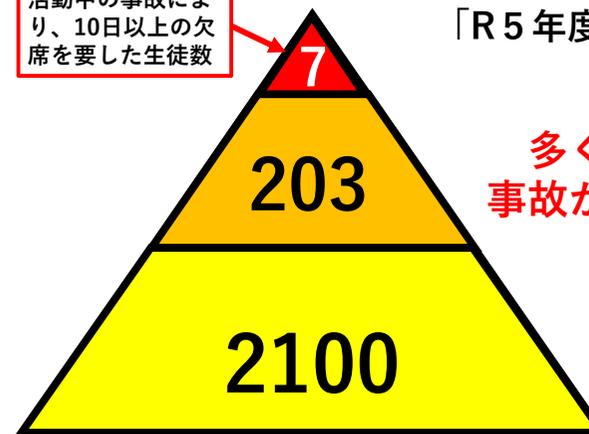
4～6月に
5件発生

※靭帯損傷、骨折、心停止等

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

R5年度、スポーツ活動中の事故により、10日以上欠席を要した生徒数



「R5年度の本県で考えると」

多くの県立学校で
事故が発生する可能性

1日に6回程度
ヒヤリ・ハット

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

体育の授業中（サッカー）



ゴールが風で倒れ、生徒の背中に当たる

- ▲移動用具の未固定
- ▲用具の老朽化

陸上部の練習中（ハンマー投げ）



ハンマーが支柱に当たって方向が変わり、生徒のふくらはぎに当たる

- ▲教員が一時不在中に

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

○ ある県立高校での事例

- ・体育科の長距離走（2.1kmを自分のペースで走る）中に、生徒が突然倒れ意識をなくす。※普段通りの呼吸・意識なし
- ・教諭A：胸骨圧迫 教諭B：AED手配・救急車要請。
- ・教諭によるAEDの使用（電気ショック1回）。
- ・救急隊への引継ぎ。

生徒が倒れてから、
救急隊への引継ぎまでの時間

約10分間



★ 事前の準備と迅速な対応

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

学校保健安全法施行規則 ※一部抜粋

第二十八条 (安全点検)

法第二十七条の安全点検は、他の法令に基づくもののほか、**毎学期一回以上**、児童生徒等が通常使用する施設及び設備の異常の有無について系統的に行わなければならない。

2 学校においては、必要があるときは、**臨時に**、安全点検を行うものとする。

第二十九条 (日常における環境の安全)

学校においては、前条の安全点検のほか、**設備等について日常的な点検**を行い、環境の安全の確保を図らなければならない。

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

公印省略

毎年度発出!
取組の徹底

6 教体第10号
令和6年4月11日

各県立学校長 殿

教育庁教育振興部体育スポーツ健康課長

体育・スポーツ活動における事故防止等について (通知)

このことについて、各学校における適切な取組をお願いしているところです。
については、下記通知文等を参考に、児童生徒に対する安全教育を充実させるとともに、児童生徒への段階的な指導や施設・設備、気象条件等に応じた安全管理並びに事故後の対応など、体育・スポーツ活動における事故防止等に最善の努力を払われるようお願いいたします。

特に、落雷事故の防止や移動式設備・用具の固定状況の徹底や用具の取扱い等について、全教職員に共通理解を図るよう御指導ください。

なお、令和6年4月3日に発生した屋外でのサッカー活動中における落雷事故について、別添写しのとおり文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課、及びスポーツ庁地域スポーツ課から事務連絡がありましたので、参考の上、併せて御指導ください。

また、体育・スポーツ活動により、10日以上にわたり学校を欠席するような事態が発生した場合は、「生徒の事件・事故及び懲戒等に係る報告について」(令和4年3月9日3教高第5651号)にある「事件・事故

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

※政令市を除く高等学校

確認項目	回答	R5
施設・設備・用具 定期点検の回数	毎月実施	16.0%
	毎学期1回実施(3学期制)	84.0%
日常的な安全点検	行っている	100.0%
	行っていない	0%
移動式設備・用具の 固定	常に固定している	100.0%
	常に固定していない	0.0%
	固定していないときがある	0.0%

令和5年度体育・保健体育及び学校保健調査結果より

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

公印省略

毎年度発出!
取組の徹底

6 教体第10号
令和6年4月11日

各県立学校長 殿

教育庁教育振興部体育スポーツ健康課長

体育・スポーツ活動における事故防止等について (通知)

このことについて、各学校における適切な取組をお願いしているところです。
については、下記通知文等を参考に、児童生徒に対する安全教育を充実させるとともに、児童生徒への段階的な指導や施設・設備、気象条件等に応じた安全管理並びに事故後の対応など、体育・スポーツ活動における事故防止等に最善の努力を払われるようお願いいたします。

特に、落雷事故の防止や移動式設備・用具の固定状況の徹底や用具の取扱い等について、全教職員に共通理解を図るよう御指導ください。

なお、令和6年4月3日に発生した屋外でのサッカー活動中における落雷事故について、別添写しのとおり文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課、及びスポーツ庁地域スポーツ課から事務連絡がありましたので、参考の上、併せて御指導ください。

また、体育・スポーツ活動により、10日以上にわたり学校を欠席するような事態が発生した場合は、「生徒の事件・事故及び懲戒等に係る報告について」(令和4年3月9日3教高第5651号)にある「事件・事故

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

発生日時	令和6年4月3日 午後2時半頃
被害状況	落雷により18名が病院へ搬送、うち1名が意識不明の重体
事件・事故の概要	サッカー部員が練習試合等の活動中に落雷に遭い、病院に搬送されたもの
再発防止のための留意事項	平成30年7月20日付け文部科学省通知「落雷事故の防止について（依頼）」において、「 <u>学校の危機管理マニュアル作成の手引き</u> 」（主な掲載P39）等の資料を参照いただくほか、 <u>屋外での体育活動をはじめとする教育活動においては、指導者は、落雷の危険性を認識し、事前に気象情報を確認するとともに、天候の急変などの場合にはためらうことなく計画の変更・中止等の適切な措置を講ずること、厚い黒雲が頭上に上がった際には、雷雲の接近を意識する必要がありますこと、気象庁ホームページにおいて、「雷注意報」の発表状況や、実際にどこで雷発生の可能性が高まる予測となっているのかを地図上で確認できる「雷ナウキャスト」などの情報が掲載されているので、これらの情報を活用すること等について通知していますので、改めてご確認いただき、適切な対応の徹底をお願いします。</u>
参考資料	平成30年7月20日付け文部科学省通知「 <u>落雷事故の防止について（依頼）</u> 」

※ 参考資料にはリンクを貼っていますので、クリックで資料に遷移します。

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

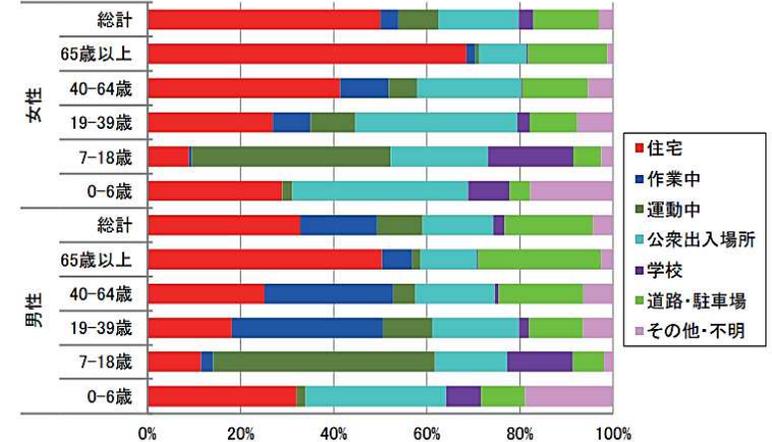
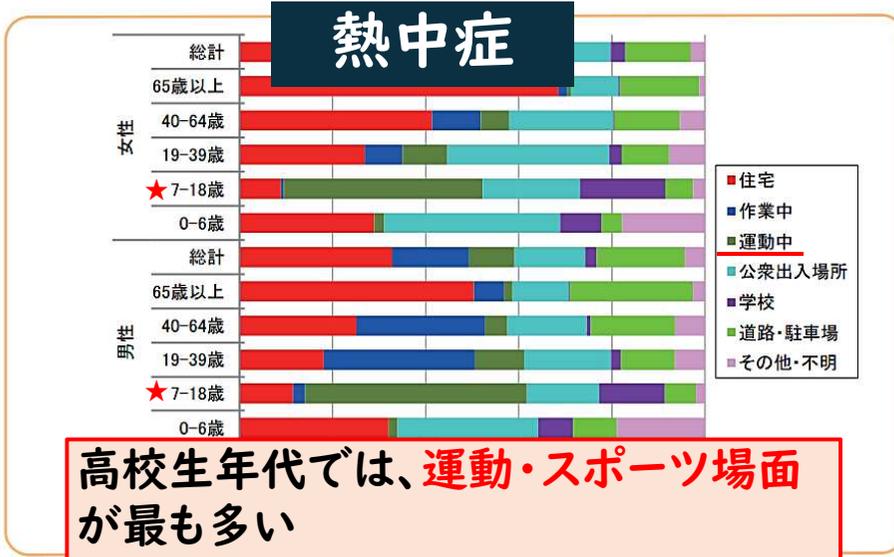


図1-7 年齢階級別・発生場所別患者数割合 (2015年)

(出典：国立環境研究所)

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故



説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

○ 熱中症関連

6 教 体 第 1 9 7 号
令和6年4月17日

各県立学校長 殿

教育庁教育振興部体育スポーツ健康課長

体育・スポーツ活動中の熱中症事故防止について (通知)

このことについて、各学校において適切な措置を講じるようお願いをしているところですが、今年度も急激な気温上昇等により、熱中症が発症しやすい気象状況が続くことが予想されます。

また、昨年度、本県においても、体育・スポーツ活動中において、児童生徒等が熱中症を発症した事案が発生しております。

については、下記の点に留意するとともに、参考資料や国の「熱中症警戒アラート」等の情報を活用しながら、体育科・保健体育科の授業をはじめ、運動部活動等体育・スポーツ活動における熱中症事故の防止に万全を期されるようお願いいたします。

※同等の文書(熱中症関連)を年間で複数回発出しています。

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

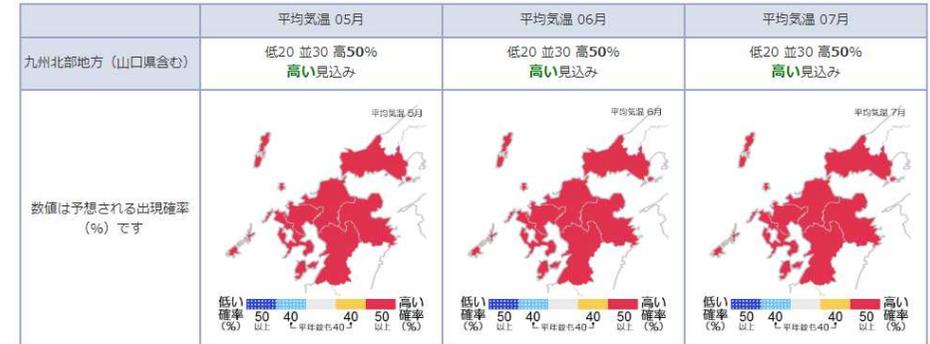
- 1 活動前は、睡眠時間や朝食の摂取状況、健康状態等を把握し、活動に不安のある児童生徒等については、状況に応じて見学を指示するなど積極的に休養させること。
- 2 活動中の服装は軽装とし、帽子の着用やテントの活用等により、暑さを防ぐ工夫をさせること。また、活動中は、こまめな水分・塩分補給を行わせるとともに、定期的な休憩をとり、濡れタオル等で体温放散に努めさせること。
- 3 活動終了後は、健康観察を十分に行うとともに、翌日以降も活動が続く場合は十分な睡眠をとるなど、健康状態の維持について指導を行うこと。
- 4 短時間で軽めの運動、負荷の小さい活動から徐々に慣らしていくなど、きめ細かな計画のもとに活動を実施すること。また、暑さ指数(WBG T)等を活用し、気象情報や児童生徒等の体調を踏まえ、躊躇なく計画の変更・中断を行うなど適切な措置を講ずること。

体育・スポーツ活動中の熱中症事故防止について(通知)

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

2024年の予想気温(5月~7月)



5月~7月は50%の確立で
平年より高い気温と予想。

気象庁HPより

情報の収集

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故



環境省
「熱中症環境保健マニュアル2022」

熱中症を予防しようー知って防ごう熱中症ー

熱中症を予防しようー知って防ごう熱中症ー



スポーツ庁
「熱中症を予防しようー知って防ごう熱中症ー」

※どちらもネットで
閲覧・視聴可能です。

説明1 「体育・スポーツをめぐる諸課題について」

③ 体育・スポーツ活動中の事故

体育・スポーツ活動中の
事故「0」を目指して

- 生徒の実態把握(学習経験・能力・健康状態)
「この生徒の経験・体力は?」「どのレベルまで?」「今日の体調は?」
- 環境面における安全性確保
「危険箇所は?」「危険性を排除できているか?」「環境は適切か?」
- きめ細やかな指導(段階的・具体的)
「『これぐらいできて当たり前』は通用しない!」